

	桔梗が丘自治連合協議会 平成25年度 第6回 理事会 議事録								
場 所	桔梗が丘公民館・202号室								
日 時	平成25年10月26日（土） 9：30～11：45								
出 席 者	出席者・辻森、武仲、阪本、野邊、西宮、廣岡、竹原、吉野、加納、梅本、中村、山中、松村、福森監事。 森田地域担当監。 欠席者・大垣、上田、河合、鈴木、								
議事 決議事項 1. 議事録署名人 報告事項 1. 平成25年度協議会会計及び公民館会計累計報告について	大垣副会長欠席の為、辻森会長が司会を務め会議が始まった。 辻森会長の挨拶の要旨 「今年プロジェクト事業の1つ「子どもたちと地域の絆作り事業」がスタートし、本日、通学路花いっぱい運動に使用するプランター作りが3小学校で行なわれています。そのため自治連合会の3理事（ブロック長）は欠席です。 我々の活動は月1回の会合で連絡と連携を深めていますが、行政側にも地域担当監を通じて、積極的に提言・要望等を行ない、まちづくり、地域活動の活性化を図っていかねばならないと思っています。今後ともご協力よろしくお願いします。」と述べた。 引き続き、辻森会長が議長を務め会議が始まった。 本会議の議事録署名人に廣岡貞之氏、竹原啓子氏の2氏を指名することに決した。 松村事務局次長から、平成25年度協議会会計及び公民館会計累計報告（平成25年9月末）について、別添え資料に基づき概ね次の様に報告があった。 <協議会会計> 収入の部（9月） <table> <tr> <td>補助金</td><td>10,000円（市社協見守り事業）</td></tr> <tr> <td>収入合計</td><td>10,000円</td></tr> </table> 支出の部（9月の主な科目のみ） <table> <tr> <td>人件費</td><td>809,714円（職員・館長報酬等）</td></tr> <tr> <td>総務費（事業費）</td><td>58,000円（講演会費用）</td></tr> </table>	補助金	10,000円（市社協見守り事業）	収入合計	10,000円	人件費	809,714円（職員・館長報酬等）	総務費（事業費）	58,000円（講演会費用）
補助金	10,000円（市社協見守り事業）								
収入合計	10,000円								
人件費	809,714円（職員・館長報酬等）								
総務費（事業費）	58,000円（講演会費用）								

	総務費（事務費） 15,090円（封筒、郵送料） 広報費 85,575円（桔梗通信印刷費） 健康推進費 64,409円（事業費と敬老行事戻入） 住民交流費 △142,854円（夏まつり繰出金戻入） 教育文化費 162,485円（こころの思い発表会） 地域福祉費 208,800円（見守り事業・いきいき） 支出合計 1,404,073円 収入累計から支出累計を控除し、預かり金を加算した預金通帳残高は7,092,641円となっています。 <公民館会計> 収入の部（9月） 使用料 382,391円 収入合計 382,391円 支出の部（9月の主な科目のみ） 管理費（消耗品費） 5,117円（インク代、コピー用紙） 〃（光熱水費） 309,309円 〃（委託・手数料） 117,796円（エレベーター点検他） 〃（備品購入費） 52,700円（工芸用デジタル計） 〃（使用料等） 103,397円（リース料等） 〃（車両費） 5,040円（ガソリン代等） 運営費（報償費） 50,000円（講師料） 〃（旅費） 5,413円（主催講座下見） 〃（事業費） 17,948円（講座教材費） 支出合計 682,124円 収入累計から支出累計と手持ち現金を控除した預金通帳残高は2,313,418円となっています」と述べた。 以上の通り報告があった。 引き続き議長は出席者に意見を求めた。 辻森会長から、「現在、公民館が保有している行事用テント2張りの天幕が老朽化しており、天幕のみ2張り購入する予定です。又、行事の度に地域の区・自治会から借用している現状から、協議会で1張り購入することにしたと考えています」と述べ了承された。 その他、特に質問が無く報告は了承された。
2. 新高等学校設置場所について	辻森会長から、名張市内新高校設置に関する地域の要望書の提出について次の様に報告があった。

地域の要望書提出について	「９月２６日付けの県知事の回答を受けましたが、以前のものと大差ありませんでした。 そこで本日１０月１９日付けで再度、鈴木三重県知事に要望書を提出し、知事自らの言葉での回答頂けるよう要請しました。 要望事項の要点は、県政（三教委）が地域の市議会並びに地域住民との協議が充分でなかった事は遺憾であること、当該地域との間で設置場所の決定に関して協議が深まらないままで事態が推移した事等です。 そして三教委の職務権限に対する疑問点を質します。更に跡地利活用の検討に当たっては当該地域の意見が確実に反映されるよう、又検討委員会には当該地域の代表者の参画について明確な回答を求めました。 この回答期限を１１月１０日までとしました。 亀井名張市長、上島教育長宛にも同主旨の要望と、この問題について地域自治協議会への情報提供並びに県政との橋渡しを担っていただくよう申し上げます。その写しを配布していますのでご確認ください。 一方、名張市内小学校の統廃合問題、中学校の整理の問題が発生したときは、地元との対応を充分考えていただくように、要請をしました。高校統合問題の今後の対応は回答を得た上で更に検討したいと思っています」と述べた。
３．名張市消防団桔梗が丘班の現状と対応について	辻森会長から、「１０月の定例自治連合会において、名張市消防団桔梗が丘班の現状と対応について要望をしました。それに先立ち３人の消防団員の方と会長、副会長が懇談し、現状の把握と対応について協議しました。その内容は配布の資料に記載されています。（資料を朗読した） 基本的な問題は早急な消防団の建て直しです。名張消防団桔梗が丘班は蔵持分団から桔梗が丘分団として独立を目指してきました。その結果、２５人の団員を確保しました。しかし、現在は約半数の方しか消防団活動ができていないのが現状です。 そこで先週開催された自治連合会に於いて、直接団員の方から具体的な現状と対策及び募集の要望をしていただきました。皆さん方も消防団の存在の意義と重要性は充分にご理解いただいておりますが、現状を認識していただき、団員確保にご協力いただきますようお願いいたします」と述べた。 <出席者の意見> ・説明に有った充分活動できていない約１０人の方は、入団当初は充分活動意欲が有ったと思うので、活動できない事由を再度個々に意思確認をした方が良いと思う。 ・２５人の定員を充足するために団員を確保した側面が有ったのではないか、

	検証が必要と思う。そうすることによって今後入団の依頼もし易くなると思う。更に消防団活動と連携を深めていくことも不可欠と考えます。 辻森会長「現状15人の団員では、桔梗が丘地区で2班を維持することも難しくなるかもしれない。そこで原点に戻って消防団体制をもう一度考えてみたいと考えています。今後は消防団の活動について、自治連合会・協議会の場で意見を交わすことも必要であり、更に連携を深めなければなりません。その際は皆さんのご意見もいただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします」と述べた。
4. 桔梗が丘公民館管理運営に関する	辻森会長から、「当協議会は桔梗が丘公民館の指定管理者として館の運営管理を受託していますが、地域住民の皆さんが交流する場として大変重要な施設です。そこで、今般施設の改修について要望書を提出したいと考えています。要望書の写しを配布していますのでご確認ください」と述べた。 <要望事項> 1. 桔梗が丘公民館の駐車場の整備と拡張 ① 駐車場の拡張 ② 乗降場所の設置 ③ 駐車場内歩道設置 ④ 自転車置き場の変更と増設 2. 公民館周辺道路の整備 消防署横10号公園前歩道の整備 3. 公民館屋外非常階段腐食部の整備 4. 公民館建屋の外装塗装リニューアル（再塗装） ・ 駐車場は特に大きなイベント開催時に消防署及び向かいの店舗を借用しているのが現状。3. 4. については以前より要望しているが、未だ実現していない。 <出席者の意見> ・ 駐車場拡張について意見交換があり、我々のサイドから見た拡張に向けた方向・意見を付けることが必要であるということで出席者の意見は一致した。 ・ 要望事項に優先順位をつけるのも良い。（実施計画を立ててもらう） ・ 計画性を持って改修を進めてくれるよう要望することも必要と思う。 ・ 近隣の方はできるだけ徒歩で来館してもらうよう啓蒙も必要と思う。 ・ 何処かに臨時駐車場を確保する事も一案と思う。
5. 委員会・部会	<総務委員会>

報告	大垣副会長（総務委員長）欠席のため特に報告は無かった。 <企画運営委員会> 阪本企画運営委員長から、委員会活動について別添え資料に基き概ね次の様に報告があった。 「平成25年度の新規プロジェクト事業「ふれあい茶房」は“ほっとまち茶房ききょう”として10月2日無事オープンしました。オープンセレモニーも、名張市長、地域部長を来賓に招き盛大に実施できました。 子どもたちと地域の絆づくり事業は順調に進行しています。本日は通学路花いっぱい運動で使用するプランター作りを地域の3小学校で行なっています。 ききょう農楽園事業は、農地の整備を11月8日に大勝建設に依頼して約300平方メートルを整備します。この作業は平成25年度分として行います。費用は47,250円です。（ビジョン新規事業費）その後、本格的に農地の整備事業に取り掛かりたいと思っています。 （仮称）何でも屋お助けセンター事業は、設立プロジェクト委員会を10月に2回開催しスタートしました。応募参加者は13人でリーダーに坂口勇三さん、書記に中村大学さんを選出しました。 呼称は「ききょうお助けセンター」としました。今後の検討課題は、どのような事業を取り上げるのかということになります。その為に①現状把握作業として行政、民間業者、ボランティア団体等の活動内容の調査、②コーディネーターとしての役割を果せないか、③行政、民間業者、ボランティア団体等の3者で手掛けていない作業を自ら手掛けることが出来ないか、といったことを検討して行きます。一方、本年度は申請期間が終了しましたが、名張市の設立準備資金助成を申請すれば特別に承認される可能性がありますので、早速申請をしたいと考えています」と述べた。 この助成制度はゆめづくり協働事業助成とは別のものであるかとのと質問があり、別のものであることが確認された。 引き続き、森田地域担当監から、設立準備資金の詳細の説明及び10月28日開催される「平成25年度第2回ゆめづくり協働塾」の案内があった。 <広報委員会> 野邊広報委員長から、委員会活動報告について別添え資料に基き概ね次の様に報告があった。 「広報を担当して3年ですが、結構作成に苦慮しています。そこで皆さんの全面的なご協力を頂きながら、今一度進めていきますのでご協力よろしく
----	--

お願いします。

ききょう通信の５８号の発行を１１月に行ないます。掲載内容は第１面では地域ビジョンのききょう農楽園事業、みどり環境整備保全事業、住居表示板設置事業の取り組みについて取り上げています。内容は大変充実しています。ご期待下さい。第２面はスタートした新規ビジョン“ほっとまち茶房ききょう”と子どもたちと地域の絆づくり事業の内容。地域便りは地域内の配食サービスについて取り上げています。その他、総合防災訓練の折、協力いただいた消防団の日頃の活動についても掲載を予定しています。

公民館展の時開催された青少年が語る「こころの思い発表会」も掲載しました。今年度の発表も大変良かったと思います。

福祉便りは１０周年を迎えた３番町高齢者いきいきサロンを取り上げました。記事の切り口は地域のいきいきサロンの存在の意義に焦点をあてました。

その他、配布した資料にホームページの更新状況、アクセス状況を記載していますので確認下さい」と述べた。

引き続き、議長は３委員会の報告について出席者に意見を求めた。

Ｑ．茶房の利用状況はどうですか。

Ａ．スタート時ですが平日約５０人位、多い日で７０人位です。内容についても大変好評です。

その他、特に意見は無く３委員会の報告は了承された。

引き続き、６事業部会の活動報告があった。

<健康推進部会>

西宮健康推進部会長から部会活動報告について別添え資料に基き概ね次の様に報告があった。

「１０月１２日定例部会を開催しました。議題は資料記載の通りです。

その他、名張市社会福祉協議会からの「スクエアステップ」講座開催にあたり協力依頼がありましたので、これに応えることにしました。

９月２８日に開催した健康講座「生活習慣病を考える」は７５人の参加がありました。反省点として１．テーマに関するパンフレット（資料）は必要である。２．地域の小学校の運動会等の行事と重ならないよう考慮する。３．テーマはマンネリにならないよう配慮する。事等の意見がありました。

今後の活動予定は次の３行事です。１．１１月４日ききょう健康まつり、２．１１月９日第３回健康リズム体操、３．１１月１０日桔梗が丘小学校において集団がん検診です。がん検診の受診予定者は２００人弱です。

先日開催された１０月１７日のワールドカフェ、テーマ「世代間交流を如何に進めるか」「世代間各層を如何に参加させるか」に辻森会長と部会員５人

が参加しました。合計約１８０人の参加があり、色々の意見交換があり有意義な行事でした。今後の企画・活動に生かしていきます」と述べた。

<住民交流部会>

廣岡住民交流部会長から、部会活動報告について概ね次の様に報告があった。

「当部会のこれからの事業予定は、新年の１月１１日（土）ハッピーニューイヤーききょうフェスタ」、１月１３日（月・祝）に「どんど行事」を開催します。この行事の開催に向けて、来月中旬に部会を開催して、詳細を決定します。今年度はどんど行事に当部会も連携を深めて開催する為１１月１０日に会議を持つ予定になっています」と述べた。

<教育文化部会>

竹原教育文化部会長から、部会活動報告について概ね次の様に報告があった。

「本日、資料は有りません。公民館展に合わせて開催した青少年が語るこころの思い発表会と桔梗が丘中学校、北中学校音楽部の演奏会は約２５０人～３００人の方に聞いていただきました。終了後、聴衆の方をお願いをしたカンパは２万２千円が集まりましたので、２校に半分ずつをお渡ししました。

今後の予定等含めて来月の定例理事会で詳細を報告します」と述べた。

議長は引き続き意見を求めた。

- ・ こころの思い発表会の発表者で北中学校が各学年にわたっていたのは大変良かったと思う。
- ・ 引き続き発表会について意見交換があった。

その他、出席者から特に意見は無く３部会の報告は了承された。

<生活安全部会>

吉野生活安全部会長から、部会活動報告について別添え資料に基き概ね次の様に報告があった。

「普通救命講習会を明日２７日、名張消防庁舎内２階の会議室で開催します。参加予定は１０人です。女性７人、男性３人です。今回の受講者を含めて累計は２６９人が受講したことになります。今後は中学生の参加を学校に呼び掛けをしたいと考えています。今回の参加地区は４番町から８番町。南桔梗が丘全域です。

防犯パトロール（青色回転灯装着車両）は１０月５日、１５日、２５日の３回実施しました。いずれの回も異常はありませんでした。以上が部会活動

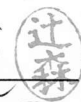
	報告です」と述べた。 <快適環境部会> 加納快適環境部会長から、「11月16日に紅葉ハイキングを開催します。コースは南公民館から鳴滝公園・東山ふるさとの森を散策する予定です。参加者が散策をしながら木を見て、みどりの環境を学ぶことを目的にしています。これは今回初めての試みです。次に、みどりの募金交付事業の助成金（1万1千円）で苗木を購入し鳴滝公園に植える予定をしています。一方、年度当初から始めた近隣公園の整備も引き続き実施することになっています」と述べた。 <地域福祉部会> 梅本地域福祉部会長から、「明日、恒例の障害者のグループホーム交流会を開催します。その後は、年末の友愛訪問も例年通り実施する予定で準備を進めています。来月詳細を報告します」と述べた。 議長は引き続き意見を求めた。 出席者からは特に意見は無く3部会の報告は了承された。
その他	
1. 在宅医療に関する講演会について	辻森会長から「11月13日（水）アドバンスコープADSホールで在宅医療をすすめる講演会、鳥越俊太郎氏の「がんと上手な付き合い方」が開催されます。チラシの写しを配布していますので、ご都合のつく方はご参加下さい」と案内があった。
2. 医療法人寺田病院の家族介護教室開催について	辻森会長から、「医療法人寺田病院の家族介護教室開催が12月19日、複合福祉施設「てらだ」で開催されますが、このチラシを11月に地区回覧をします。これは民間の医療法人の行事（教室）ですが、医療福祉に関することであり、名張市委託事業でもありますので、協力をすることにしましたので、ご了承下さい」と述べた。
3. その他	・ 11月17日（日）に第43回名張市社会福祉大会が開催されます。ここで4番町の石川さんが社会福祉事業協助者表彰を受けられます。 ・ 11月16日（土）子どもたちと地域の絆づくり事業の一環としての通学路花いっぱい運動のため、地域内の3小学校で花の苗6000株（パンジー）を地域住民の皆さんに配布します。 辻森会長から、以上2点報告があった。

以上で会議は終了した。

次回理事会は、平成25年11月23日(土)

時 間 午前9時30分

場 所 桔梗が丘公民館 202号室

議 長 辻森保蔵 

議事録署名人 廣岡貞之 

議事録署名人 竹原啓子 

	副会長	副会長	総務委員長	書記
				